

金沢工業大学 学習支援計画書

平成16年度 春学期

授業科目区分	科目名	科目コード	単位数	主たる開講時期
教職科目	教育心理学	8004-01	2	4期(春期)

担当者
長谷川明弘(ハセガワ アキヒロ)

キーワード	授業の主題
1.発達 2.学習 3.人格形成 4.教育評価と関連統計 5.ガイダンスとカウンセリング	教員志望の学生のために開講する教職科目である。教員志望の学生が教育心理学における重要項目を理解し、かつ、他者に説明できたり、正しい解答を選択できることを目標とする。また、教員として必要な基本的な統計処理の考え方と手法を学習する。

授業の概要
授業は大きく5つの領域に分かれる。科目ガイダンスの後、まず、「成長と発達」の領域を生物学的側面、および、知的側面から取り上げる講義を行なう。2番目の領域は「学習」である。学習理論、それらを応用した効果的な教授法、および、動機づけについての講義を行なう。3番目の領域は「人格形成と精神健康」である。人格形成に関する複数の心理学理論と日常生活における心理的な適応および不適応に関する講義を行なう。4番目の領域は「教育評価と関連する統計手法」である。教育評価について大まかに説明し、基礎的な統計処理の実習を行なう。最後の領域は、「ガイダンスとカウンセリング」であり、教員になった場合に求められる生徒との接し方に関する心理学的な知識について講義を行なう。

学生の行動目標
<ul style="list-style-type: none">● 教育心理学における基礎用語を正しく理解し、文章で他者に説明できたり、多肢選択の質問に正しく解答できる。● 基本的な統計手法を理解し、データ処理ができることをレポートで示すことができる。● 児童・生徒の心理学的な側面を把握する方法や心理的な援助法について他者に文章で説明ができる。

評価の方法	評価の要点												
<table border="1"><tr><td>小テスト</td><td>10%</td></tr><tr><td>レポート</td><td>30%</td></tr><tr><td>臨時試験</td><td>10%</td></tr><tr><td>定期試験</td><td>20%</td></tr><tr><td>学習態度</td><td>30%</td></tr><tr><td>計</td><td>100%</td></tr></table>	小テスト	10%	レポート	30%	臨時試験	10%	定期試験	20%	学習態度	30%	計	100%	学習態度は、1回欠席につき3点減点するので、皆出席をこころがける必要がある。 レポートは2回提出する必要がある。レポートの評価の割合が大きいので、自学自習のレポート作成に大きく時間を割く必要がある。
小テスト	10%												
レポート	30%												
臨時試験	10%												
定期試験	20%												
学習態度	30%												
計	100%												

テキスト、教材、参考図書など	その他、履修上の注意事項や学習上の助言など
テキストは「新教職課程の教育心理学」第3版（中西信男・三川俊樹 編、ナカニシヤ出版、2002）を使用する。 参考図書は、「エッセンシャルズ 教育心理・生徒指導・教育相談」(二宮克美・宮沢秀次・他 福村出版 1999)が知識の整理に役立つであろう。その他、課題に応じた参考文献を随時紹介する。	原則として、教職志望の学生を対象とする。すなわち、「教育原理」や「職業指導」を履修予定の学生である。この科目の単位を取得しても、卒業単位に含まれないことに注意する必要がある。

授業明細

回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題 予習・復習	(時間)
1回	科目ガイダンス 授業方針と学習目標を知り、履修目的を明らかにする	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう	(予習)履修までに学習支援計画書を一読しておく	30
2回	成長と発達1 発達の概略を知る	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう	(予習)教科書のp.1-6を予習しておく (復習)講義で得た知識を確認しておく	60 30
3回	成長と発達2 成長や発達の基礎としての生理学的な知識を得る	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう	(予習)教科書のp.7-11を予習しておく (復習)講義で得た知識を確認しておく	60 30
4回	成長と発達3 知的能力を中心とした発達心理学の知識を得る	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう	(予習)教科書のp.11-20を予習しておく (復習)講義で得た知識を確認しておく	60 30
5回	成長と発達4 他者理解と道徳性の発達を考える	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう	(予習)教科書のp.20-24を予習しておく (復習)講義で得た知識を確認しておく	60 30
6回	小テスト 第5回までの講義の内容について試験を受け、知識の確認をする	講義に関する質疑応答を行なった後、小テストを実施する	(予習)第5回までの講義で得た知識を確認した上で、疑問点を明らかにしておく	90
7回	学習1 学習心理学の基礎的な事項を知る	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう	(予習)教科書のp.25-30を予習しておく (復習)講義で得た知識を確認しておく	60 30
8回	学習2 学習心理学の基礎的な事項を応用し、効果的な授業方法を考える	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう	(予習)教科書のp.30-38を予習しておく (復習)講義で得た知識を確認しておく	60 30
9回	学習3 動機づけの重要性を知り、これらを活用した授業方法を考える	パワーポイントによる講義と質疑応答と全体での意見交換を行なう レポート課題のテーマを告げ、レポート作成に関する質疑応答を受け付ける	(予習)教科書のp.38-44 (予習)これまで受けてきた授業方法で役に立ったことを整理 (復習)講義で得た知識を確認して整理を行ない、レポートを作成する	30 30 120
10回	臨時試験 第7回から9回までの講義の内容についての試験を受け、知識の確認をする	講義に関する質疑応答を行なった後、臨時試験を実施する	(予習)前回の課題レポートを完成させる (予習)第7回から9回までの講義内容を復習し、知識を確認し、疑問点を明らかにしておく	90 90
11回	人格形成と精神健康1 人格形成に関する複数の理論を知る	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう 前回提示した課題のレポートを受理する	(予習)教科書のp.45-56を予習しておく (復習)講義で得た知識を確認しておく	60 30
12回	人格形成と精神健康2 日常生活における心理的な適応と不適応について知る	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう	(予習)教科書のp.56-67を予習しておく (復習)講義で得た知識を確認しておく	60 30

13回	教育評価と統計1 教育評価の意味を知る 自分のコンピュータに講義で使用するデータを入力する	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう コンピュータを使用した演習を指導する 次回の講義で使用する参考資料を配付する	コンピュータを持参すること (予習)教科書のp.68-79を予習 (予習)Excelの基本的使用方法 (復習)講義で得た知識を確認し、配布された資料を読んで算出手順を確認しておく	60 30 60
14回	教育評価と統計2 算術平均、標準偏差、積率相関係数について知る データを元に上記の統計量をコンピュータで算出する手順を知る	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう エクセルを用いた統計量算出の方法を提示する レポート課題を提示 提出期限は授業中に告げる	コンピュータを持参すること (予習)前回配付された資料を読む (予習)教科書のp.79-93を予習 (復習)講義で得た知識を確認し、算出手順を確認しておく (復習)レポートを作成する	60 60 60 120
15回	ガイダンスとカウンセリング1 生徒指導の概略を知る	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう	(予習)教科書のp.95-117を予習しておく (復習)講義で得た知識を確認しておく	60 30
16回	ガイダンスとカウンセリング2 進路指導の概略を知る	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう	(予習)教科書のp.118-138を予習しておく (復習)講義で得た知識を確認しておく	60 30
17回	ガイダンスとカウンセリング3 教育相談の概略を知る	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう	(予習)教科書のp.139-160を予習しておく (復習)講義で得た知識を確認しておく	60 30
18回	ガイダンスとカウンセリング4と全講義のまとめ 特別活動の概略を知る 全講義のまとめを聴き、講義内容に対して質問を行なう	パワーポイントによる講義と質疑応答を行なう 全講義のまとめを行ない、質疑に答える	(予習)教科書のp.161-180を予習しておく (復習)講義で得た知識を確認しておく	60 30
19回	自己点検授業1 定期試験の正解を知り、自分の成績評価を行なう 講義全体の総括を聴く	定期試験の正解を開示し、自己採点させる 講義全体を総括し、質疑に答える	(予習)講義内容に対する質問や意見を整理しておく	30
20回	自己点検授業2 成績評価ならびに講義内容に対して質問を行なう 授業アンケートに回答する	成績評価や講義内容に質問や意見のある学生に対し、個別面談を行なう 授業アンケートに回答する	(予習)成績を確認し、講義内容や成績に関する質問を整理しておく	30